

- ・対象地域：根室市(歯舞地区)
- ・地域人口：2,799人(710世帯)(H17年住民基本台帳)
- ・漁港：歯舞漁港(4)、温根元漁港(4)、トーサムポロ漁港(1)、瑠瑠環漁港(1)、沖根婦漁港(1)、友知漁港(1)、根室港根室港区・花咲港区(重要港湾)
- ・漁業就業者：754人(H15年漁業センサス)

根室地域歯舞地区マリンビジョン

- 最東端の海からのメッセージ -

平成19年3月策定

拠点漁港のタイプ

衛生管理流通拠点型(歯舞漁港)

増養殖支援拠点型(温根元漁港)

拠点漁港



歯舞漁港



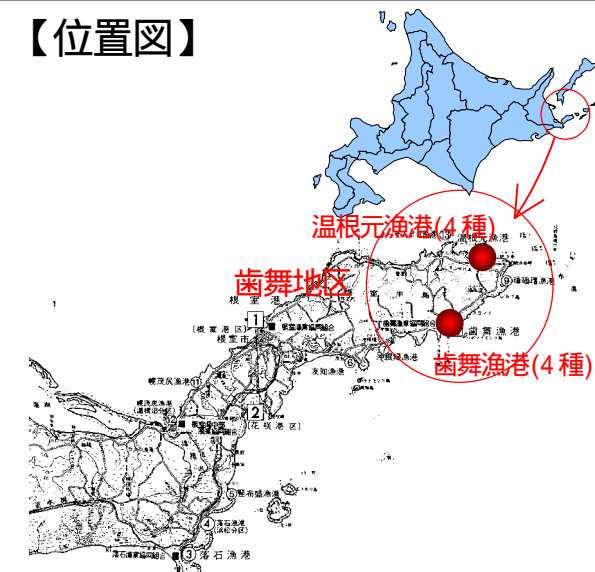
温根元漁港

地域の資源等



納沙布岬と貝殻島

【位置図】



現状と課題

現状

漁業を基幹産業とし根室市漁獲量の35%の水揚げを誇る地区漁業者のほとんどが着業しているコンブ生産の低迷

課題

歯舞水産物のブランド化戦略の構築(水産物の付加価値化)ブランド化戦略と合わせた「歯舞」の知名度の向上
納沙布岬観光への寄与と地域の活性化
漁業生産や地域の核としての漁港整備の推進

地域の目指す姿

ビジョンの特徴

歯舞ブランド確立に向けて多様な取組みを展開し、この取組みの過程で水産業はもとより地域経済や社会の活性化を目指す。特に、歯舞水産物のブランド化を中心テーマに位置付け、ブランド化への取組みを通じた漁業振興と納沙布岬観光の振興による地域の活性化に向けて関係者が一体となって取組み、活気のある地域づくりを目指す。

歯舞ブランド確立に向けた多様な取組みの展開

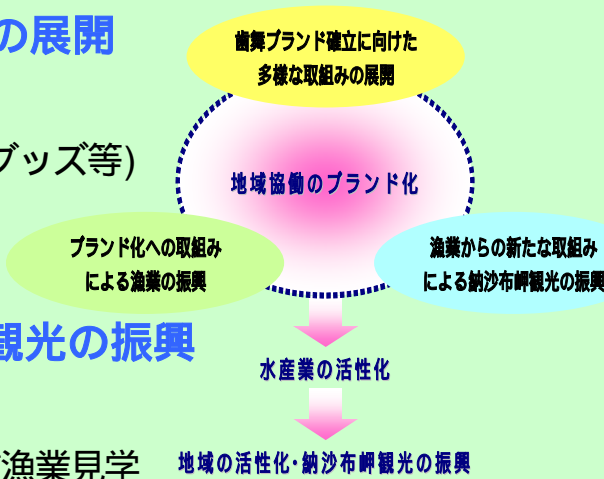
- ・既存商品の充実、及び新商品の開発
- ・ブランド化戦略(外食産業との連携、キャラクターグッズ等)

ブランド化への取組みによる漁業の振興

- ・1漁業部会1品ブランド化運動の推進(19漁業部会)

漁業からの新たな取組みによる納沙布岬観光の振興

- ・納沙布岬での「歯舞こんぶ祭り」の創設
- ・「第15はぼまい丸」による納沙布岬遊覧、及び各種漁業見学



地域マリンビジョン協議会

メンバー 総勢 43名

- ・漁業関係者
 - ・漁協、青年部、女性部、漁港愛護会
 - ・漁業生産者(各漁業部会)、流通関係者
- ・商工・観光関係者
 - ・商工会議所、青年会議所、観光協会、卸、小売店、旅館業、商店街等
- ・農業関係者
- ・地元住民
- ・地区町会連絡協議会、小中学校、郵便局、金融関係者等
- ・行政関係者

地域資源(特徴)

四季折々に提供される新鮮な魚介の味覚
日本最東端に位置する納沙布岬及び貝殻島(コンブ)

歯舞漁協所有の「第15はぼまい丸」

根室市水産研究所、根室市ウニ種苗センター

【その他の主な地域資源等】

・トーサムポロ沼、北方原生花園、流水、霧等

漁港の将来像

歯舞漁港

- ・衛生管理流通拠点漁港の形成(人工地盤等)
- ・納沙布岬観光との連携
- ・漁業生産基盤としての機能強化(耐震岸壁等)

温根元漁港

- ・貝殻島こんぶ漁業の前進基地としての機能充実
- ・漁業生産基盤としての機能強化(冬期出漁対策等)

ビジョン実現のための主な取組み

地酒「北の勝」と歯舞の水産品を組み合わせた「北の晩酌セット」の販売(限定1000セット)

1漁業部会1品ブランド化運動の推進(19漁業部会)

商工観光関係者等との連携による納沙布岬での「歯舞こんぶ祭り」「第15はぼまい丸」による「歯舞漁港～納沙布岬」遊覧、及びさけ定置網漁業の網起こし見学等

歯舞市場食堂の開設

「日本一遅く咲く桜並木」の整備